

訓練生便り

2021.Vol.1



こういうわけで、こんなにも大勢の証し人である雲に囲まれているのですから、わたしたちも、あらゆる重荷と、いとも容易にまといつく罪をかなぐり捨てて、前に置かれているレースを、
忍耐をもって、走ろうではありませんか
ヘブル人への手紙12：1



ハレルヤ兄弟姉妹！東京全時間訓練生です。

私達は4月に4人の兄弟姉妹を迎え、早稲田の基臨ビルにて新たに訓練をはじめました。

兄弟姉妹の祈りと支えに感謝します。

前に置かれているレースを仲間と共に励まし合って走ることができますように！

今回は、新しく訓練を走り始めた2人の姉妹の証しを紹介します。



17期生 大野佳楠



福音も神に投げます！

私は訓練に行くことを決めた後、その旨を友人に告げなくてはならないという不安がありました。友人の反応に対する不安や気恥ずかしさのゆえに、私は今まで自分がクリスチャンであると周りの人に告げたことがほとんどありませんでした。

しかし、1ペテロ5:7はいいます、

あなたがたの心配事をすべて、

神に投げてしまいなさい。

なぜなら、あなたがたに関することを、彼は心にかけていてくださるからです



私はこの御言に励まされ、私の心配事をすべて神に投げてしまおうと思いました。そして、中高、大学、アルバイト先それぞれの友人に、自分がクリスチャンであることと訓練に行くことを祈りの中で伝えました。友人たちの反応はどれも積極的なものであり、訓練について興味を持ってもらえさえました。私の恐れていた反応や状況になることは一切ありませんでした。この経験が訓練について考えていた時、最も主と個人的な交わりをもつことのできた機会となりました。

主に感謝します！



17期生 袁意虹

真の満足を宣べ伝える

私たちが生きていく上で、私たちの真の満足、真の喜びはどこにあるのでしょうか？私は訓練に来て、この答えを見つけることが出来ました。ソロモンは墮落して、神から離れ、後に神に戻り、すべてのものが世代から世代まで同じままであり、疲れさせ、新しいものは何もないことを見いだしました。それは空の空、すべては空でした。

人は物質的なものを追い求めますが、彼らは欲した物を得た後に、それが一時的で無であると認識します。また、人はどれほどを富を得ても、成功したとしても、やはり虚しさを感じます。神以外に、何も私たちが満足させることは出来ません。神だけが、わたしたちを満足させることができ、私たちの唯一の真の満足は神です。神がないことは、空の空であると感じました。人には神が必要です。

訓練に来てから福音への負担が増し加わり、現在、路上福音をととても享受しています。福音に出て行く前の30分で主を享受することにより、主の臨在で満たされ、霊が燃やされることを感謝します。主で満たされて出ていく時に、力強くキリストを語り出すことが出来ます。

ピリピ2:15-16前半 それは、あなたがたが曲がったよこしまな世代のただ中で、責められるところのない、たくらみのない、すなわち傷のない神の子供たちとなり、彼らの間で世にあって発光体のように輝き、命の言を提供するためです。

主よ、燃やしてください！人々に真の満足である神を宣べ伝えることが出来ますように。主から受けたものを他の人に流し出すことが出来ますように。



予備訓練のお誘い

短期訓練は、若者が訓練生活を体験し、訓練の負担を受け、訓練に参加したいという願いを持つことを助けるために設けています。参加する願いがあるすべての兄弟姉妹に対して開かれています。費用はかからず、短期訓練には定まった日程はないため、何日間でも参加することができます。参加を希望される方は、東京全時間訓練 ホームページに掲載されている参加申込書と長老・責任者の推薦書を記入の上、各地の長老・責任者と交わりをした後、各地召会から全時間訓練へ郵送かメールで提出ください。

